

専門試験（保健師）

〔例題 1〕思春期の保健指導として最も適切なのはどれか。

1. 第2次性徴の出現には個人差があるので、個人の性徴を横断的にとらえて対応する。
2. 第2次性徴の出現とともに性欲が高まってくるので、避妊教育を開始する。
3. 長骨骨端線の閉鎖による足の痛みの訴えには、しばらく様子を見るように指導する。
4. 女子は悪性貧血を生じ、母性機能に支障をきたすので、鉄分を多くとるように指導する。
5. アイデンティティの獲得が課題であり、それに向けて試行錯誤するので、温かく見守る。

【正答 5】

〔例題 2〕表は、200名の女子学生の血中ヘモグロビン量で鉄欠乏性貧血のスクリーニングを実施した結果を示したものである。このスクリーニング検査の敏感度はいくらか。

		陽性	陰性	計
貧血	有	48	12	60
	無	7	133	140
	計	55	145	200

1. $\frac{48}{200} = 0.24$
2. $\frac{48}{48+12} = 0.80$
3. $\frac{48}{48+7} = 0.87$
4. $\frac{133}{12+133} = 0.92$
5. $\frac{133}{7+133} = 0.95$

【正答 2】